

▶ 単体決算の概要

平成27年度中間期の三井住友銀行単体決算の概要は以下のとおりとなりました。

I 業績

平成27年度中間期は、業務粗利益が前年同期比248億円減益の8,030億円、経費(除く臨時処理分)が同119億円増加の3,988億円となりました。これにより、業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)は、同367億円減益の4,042億円となりました。

この業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)に、与信関係費用、株式等損益などの臨時的な損益を加えた後の経常利益は、同1,774億円減益の4,150億円となりました。

これに、特別損益、法人税等を勘案した中間純利益は、同1,230億円減益の2,853億円となりました。

II 損益の状況

業務粗利益

業務粗利益は、前年同期比248億円減益の8,030億円となりました。これは、米州を中心としたアセット投入により貸出金利息やローン関連手数料等が増加し国際業務粗利益が増益となった一方で、競争激化による貸出利鞘の縮小から貸出金利息が減少したこと等から国内業務粗利益が減益となったことが主な要因であります。

経費

経費(除く臨時処理分)は、前年同期比119億円増加し3,988億円となりました。これは、海外ビジネスの強化等トップライン収益増強に向けた経費投入等が主な要因であります。

業務純益

以上の結果、平成27年度中間期の業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)は、前年同期比367億円減益の4,042億円となりました。

◆ 業務純益

(単位：百万円)

	平成26年度中間期	平成27年度中間期	平成26年度
資金利益	586,939	571,910	1,121,428
信託報酬	949	841	1,872
役務取引等利益	157,095	163,892	349,979
特定取引利益	5,112	27,108	12,799
その他業務利益	77,661	39,230	148,204
業務粗利益	827,758	802,983	1,634,284
国内業務粗利益	573,308	539,190	1,097,724
国際業務粗利益	254,450	263,793	536,560
経費(除く臨時処理分)	△ 386,888	△ 398,820	△ 791,211
人件費	△ 152,004	△ 161,681	△ 312,580
物件費	△ 212,217	△ 212,892	△ 435,771
税金	△ 22,666	△ 24,245	△ 42,859
業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)	440,869	404,163	843,073
(うち国債等債券損益)	(28,877)	(20,536)	(47,899)
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	440,869	404,163	843,073

臨時損益

臨時損益は、前年同期比1,407億円減益の108億円の利益となりました。これは、貸倒引当金戻入益が同917億円減少し252億円となったこと、政策保有株式の売却益減少等により、株式等損益が11億円の利益と同471億円減少したこと等によるものです。

なお、一般貸倒引当金繰入額、不良債権処理額、貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益を合計した与信関係費用は、同966億円減益の276億円の戻り益となりました。

経常利益

以上の結果、経常利益は前年同期比1,774億円減益の4,150億円となりました。

特別損益

特別損益は、前年同期比25億円増益の6億円の利益となりました。

中間純利益

経常利益に、特別損益及び法人税等を加減した中間純利益は、前年同期比1,230億円減益の2,853億円となりました。

◆ 経常利益・中間(当期)純損益

(単位：百万円)

	平成26年度中間期	平成27年度中間期	平成26年度
業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)	440,869	404,163	843,073
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
不良債権処理額 ②	△ 2,403	△ 2,546	△ 5,193
貸倒引当金戻入益 ③	116,870	25,219	79,009
償却債権取立益 ④	9,726	4,886	6,326
株式等損益	48,192	1,100	52,582
その他臨時損益	△ 20,799	△ 17,814	△ 19,805
臨時損益	151,586	10,845	112,919
経常利益	592,455	415,008	955,992
特別損益	△ 1,923	604	△ 8,344
うち固定資産処分損益	△ 993	2,383	△ 4,911
うち減損損失	△ 930	△ 1,778	△ 3,432
法人税、住民税及び事業税	△ 129,367	△ 110,522	△ 224,845
法人税等調整額	△ 52,922	△ 19,807	△ 79,787
中間(当期)純利益	408,241	285,282	643,015
与信関係費用 ①+②+③+④	124,193	27,558	80,142
一般貸倒引当金繰入額	99,664	11,824	91,528
貸出金償却	△ 35	△ 382	△ 417
個別貸倒引当金繰入額	17,221	13,355	△ 12,547
貸出債権売却損等	△ 2,367	△ 2,164	△ 4,776
特定海外債権引当勘定繰入額	△ 15	39	28
償却債権取立益	9,726	4,886	6,326

III 資産・負債・純資産の状況

資産

資産は、平成26年度末比1兆7,635億円増加し156兆4,875億円となりました。

貸出金は、米州において、景気回復局面における資金需要をとらえたアセット投入を行ったこと等により、同5,226億円増加し68兆7,969億円となりました。また、有価証券は、外貨建債券の残高減少に加え、株式の評価益減等を主因に、同1兆4,714億円減少し28兆5,139億円となりました。

負債

負債は、平成26年度末比2兆1,460億円増加し148兆8,714億円となりました。

預金は、同6,652億円増加し92兆29億円となりました。また、譲渡性預金は、同1兆8,611億円増加し15兆8,832億円となりました。

純資産

純資産は、平成26年度末比3,825億円減少し7兆6,162億円となりました。そのうち株主資本は、同563億円減少し6兆3,132億円となりました。

また、評価・換算差額等は、同3,263億円減少し1兆3,030億円となりました。

◆資産・負債・純資産

(単位：百万円)

	平成26年度中間期末	平成27年度中間期末	平成26年度末
資産	144,064,112	156,487,541	154,724,079
うち貸出金	65,778,476	68,796,863	68,274,308
うち有価証券	26,763,465	28,513,860	29,985,267
負債	136,691,578	148,871,358	146,725,363
うち預金	85,496,463	92,002,876	91,337,714
うち譲渡性預金	14,974,230	15,883,208	14,022,064
純資産	7,372,534	7,616,183	7,998,715
うち株主資本	6,299,224	6,313,187	6,369,453
うち評価・換算差額等	1,073,309	1,302,996	1,629,261

IV 有価証券の評価損益

平成27年度中間期末の有価証券の評価損益は、株式の評価益が減少したこと等により、平成26年度末比5,195億円減少し1兆8,352億円の評価益となりました。

◆有価証券の評価損益

(単位：百万円)

	平成27年度中間期末					平成26年度末	
	貸借対照表計上額	評価損益	平成26年度末比	評価益	評価損	貸借対照表計上額	評価損益
満期保有目的	2,701,519	14,982	△ 5,472	14,982	—	3,352,592	20,454
子会社・関連会社株式	3,494,727	△ 29,729	28,797	8,608	38,337	3,414,839	△ 58,526
その他有価証券	22,967,403	1,849,963	△ 542,818	1,955,459	105,496	23,774,009	2,392,781
株式	3,712,351	1,703,282	△ 286,431	1,719,320	16,038	3,970,914	1,989,713
債券	13,608,527	54,440	8,572	58,366	3,925	13,036,709	45,868
うち国債	11,273,757	17,150	6,019	18,563	1,412	10,687,062	11,131
その他	5,646,525	92,240	△ 264,960	177,772	85,531	6,766,385	357,200
うち外国債券	3,492,379	△ 10,689	△ 41,009	14,050	24,740	4,238,647	30,320
合計	29,163,650	1,835,217	△ 519,492	1,979,050	143,833	30,541,441	2,354,709
株式	4,910,628	1,705,569	△ 281,288	1,727,929	22,359	5,180,246	1,986,857
債券	16,310,046	69,423	3,101	73,349	3,925	16,389,301	66,322
その他	7,942,975	60,223	△ 241,306	177,772	117,548	8,971,892	301,529

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等も含めております。
2. 評価損益は、子会社・関連会社株式に該当しない株式(外国株式を含む)については主に(中間)決算日前1カ月の平均時価に、それ以外は(中間)決算日の時価に基づいております。
3. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。なお、「その他有価証券」の評価損益のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額が979百万円(収益)(平成26年度末は29,870百万円(収益))ありますので、純資産直入処理の対象となる額は、同額減算しております。
4. 「その他有価証券」として保有する変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第25号)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。